



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 エルナー株式会社

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 秀俊

問合せ先責任者(役職名) 取締役上席執行役員経営企画部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	20,941	△6.4	2	△99.7	△610	—	△684	—
24年12月期第3四半期	22,376	△1.4	667	△29.9	176	△57.2	272	△3.7

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 △609百万円 (—%) 24年12月期第3四半期 204百万円 (72.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭	
25年12月期第3四半期	△16.46		—	
24年12月期第3四半期	6.54		4.81	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25年12月期第3四半期	25,451		3,663		14.3	
24年12月期	24,543		4,294		17.4	

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 3,648百万円 24年12月期 4,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年12月期	—	—	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。

当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	28,200	△2.0	320	△65.9	△420	—	△480	—	△11.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	41,611,458 株	24年12月期	41,611,458 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	21,361 株	24年12月期	20,215 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	41,590,560 株	24年12月期3Q	41,591,772 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	2.00	2.00
25年12月期	—	—	—		
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年9月30日)のわが国経済は、経済対策や金融政策効果の期待感や円安基調の継続などにより景気回復の持ち直しが見られる一方で、欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化など、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高209億4千1百万円(前年同四半期比6.4%減)、連結営業利益2百万円(前年同四半期比99.7%減)、連結経常損失6億1千万円(前年同四半期は連結経常利益1億7千6百万円)、連結四半期純損失6億8千4百万円(前年同四半期は連結四半期純利益2億7千2百万円)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、車載関連での米国での好調が維持していることに加え、グローバルな受注活動の成果により欧米車載関連への売上が拡大していることから、連結売上高は78億円(前年同四半期比11.2%増)となり、この車載関連の需要増拡大に対応するためタイ工場の生産能力の増強をいたしました。収益面では、海外工場の賃金上昇があったものの原価低減や生産性向上に努めた結果、連結営業利益5億1千8百万円(前年同四半期比5.8%増)となりました。

プリント回路事業におきましては、車載関連において昨年は国内のエコカー補助金などにより部品需要が高い水準でありましたが、その終了の反動などから、連結売上高は131億4千1百万円(前年同四半期比14.4%減)となり、売上高が回復していることに加え固定費削減や原価低減などの諸施策を実施した結果、第3四半期連結会計期間からは黒字化となりました。しかしながら、第2四半期累計期間の売上高の減少や海外工場の生産性改善が遅れたことなどによる損失が大きく、連結営業損失5億1千5百万円(前年同四半期は連結営業利益1億7千7百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が3億7千6百万円増加し、固定資産が5億3千1百万円増加した結果、254億5千1百万円となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金の増加9億4千万円、たな卸資産の減少3億9千6百万円、有形固定資産の増加4億8千9百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が7億3千4百万円増加し、固定負債が8億4百万円増加した結果、217億8千8百万円となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金の増加8億6千6百万円、借入金の増加4億6千3百万円、社債の減少7億2千7百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末に比べ6億3千万円減少し、36億6千3百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の17.4%から14.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月14日に公表しました平成25年12月期連結業績予想を修正しております。

詳しくは、本日(平成25年11月13日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(連結納税制度の適用)

第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,563	2,377
受取手形及び売掛金	5,525	6,465
商品及び製品	2,727	2,117
仕掛品	1,312	1,509
原材料及び貯蔵品	1,636	1,652
その他	455	462
貸倒引当金	△60	△50
流動資産合計	14,160	14,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,486	3,508
機械装置及び運搬具(純額)	3,582	3,430
土地	2,330	2,338
建設仮勘定	38	489
その他(純額)	423	583
有形固定資産合計	9,861	10,350
無形固定資産		
のれん	32	20
その他	135	155
無形固定資産合計	167	176
投資その他の資産		
投資有価証券	152	175
その他	202	213
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	354	387
固定資産合計	10,382	10,914
資産合計	24,543	25,451

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,479	5,345
短期借入金	4,023	3,510
1年内返済予定の長期借入金	3,510	3,325
1年内償還予定の社債	919	694
未払法人税等	56	91
引当金	—	102
その他	1,102	1,754
流動負債合計	14,091	14,825
固定負債		
社債	832	330
長期借入金	3,183	4,344
再評価に係る繰延税金負債	213	213
退職給付引当金	1,664	1,678
その他	263	395
固定負債合計	6,157	6,962
負債合計	20,249	21,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,508	3,508
資本剰余金	496	496
利益剰余金	569	△144
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,570	3,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	6
土地再評価差額金	395	395
為替換算調整勘定	△680	△609
その他の包括利益累計額合計	△294	△207
新株予約権	6	14
少数株主持分	12	—
純資産合計	4,294	3,663
負債純資産合計	24,543	25,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	22,376	20,941
売上原価	19,479	18,810
売上総利益	2,896	2,130
販売費及び一般管理費	2,229	2,128
営業利益	667	2
営業外収益		
受取利息	2	3
受取賃貸料	7	10
為替差益	3	—
その他	28	31
営業外収益合計	41	46
営業外費用		
支払利息	333	379
為替差損	—	125
その他	199	153
営業外費用合計	533	659
経常利益又は経常損失(△)	176	△610
特別利益		
固定資産処分益	8	1
特別利益合計	8	1
特別損失		
固定資産処分損	0	5
投資有価証券評価損	2	0
特別損失合計	2	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	181	△614
法人税、住民税及び事業税	110	63
法人税等調整額	△104	20
法人税等合計	5	83
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	175	△698
少数株主損失(△)	△96	△13
四半期純利益又は四半期純損失(△)	272	△684

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	175	△698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	16
為替換算調整勘定	24	72
その他の包括利益合計	28	88
四半期包括利益	204	△609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	296	△596
少数株主に係る四半期包括利益	△92	△12

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	7,016	15,359	22,376	—	22,376
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,016	15,359	22,376	—	22,376
セグメント利益	489	177	667	—	667

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	7,800	13,141	20,941	—	20,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,800	13,141	20,941	—	20,941
セグメント利益又は損失(△)	518	△515	2	—	2

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成24年10月31日開催の取締役会において太陽光発電事業への参入を決議し、計画を進めてまいりましたが、今般完成し、子会社のエルナーエナジー株式会社を事業運営会社として本格稼働を始めます。

1. 本事業参入の目的

当社は「再生可能エネルギー特別措置法」に基づく「再生可能エネルギー全量買取制度」が導入されたことに伴い、当社白河工場の遊休地および工場建屋の屋上を利用した太陽光発電事業の開始を目指すものです。

本事業への参入により、保有資産の有効活用を図ると共に、わが国における喫緊の課題である自然環境にやさしい「再生可能エネルギー」の普及促進に努め、企業の社会的責任として環境負荷低減などを通じて社会に貢献していきたいと考えております。

2. 事業概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 事業運営会社： | エルナーエナジー株式会社
(関東フォックス株式会社より商号変更、当社100%子会社) |
| (2) 発電所名： | エルナーエナジー白河太陽光発電所 |
| (3) 設置場所： | 福島県西白河郡西郷村大字米字椙山9-32
当社白河工場の遊休地および工場建屋の屋上 |
| (4) 発電規模： | ①発電能力： 1,990kW
②年間発電量： 2,000千kWh
③二酸化炭素削減量： 630トン/年 |
| (5) 総投資額： | 約5.5億円 |
| (6) 太陽光パネル： | 三菱電機株式会社製太陽光パネル使用 |
| (7) 売電先： | 東北電力株式会社 |
| (8) その他： | 東日本大震災特定被災区域向け「平成24年度再生可能エネルギー発電設備等導入促進支援対策事業対策費補助金」利用 |